

巻頭言

～札幌で生きる!!～

副支部長 佐川 優子

今年は東日本大震災から 10 年。

原発事故の影響で、遠くの自主避難先から私のもとへ通うヘルパーたちの健康を考え、福島市から札幌市に避難移住したのは、もう 8 年前のことである。先に避難していた知人が事業所を立ち上げてくれたこと。

同じ団地に住む避難者たちが、ヘルパーになってくれたこと。また、札幌の事業所の皆様から沢山の助言と支援をいただき、今の生活がはじまった。

順風満帆だったかといえ、そうでもない。避難に当たっては、母と姉から猛反対され、今も、しこりが残っている。素人だったヘルパーを育てるのも大変だった。慣れ親しんだ福島のシステムと違うことも気になった。友人たちと気軽に会えなくなって寂しかった。正直、避難移住を後悔したこともある。そして、福島に帰りたい気持ちは今もある。

ただ、札幌の生活も楽しんでる。1 年交互に北海道内と本州（外国）を旅行している。札幌市内、函館や富良野などの観光地はもちろん、北は利尻島、東は知床にも行った。帯広や乙部町では久しぶりに露天風呂に入ることもできた。コンサートや市民大学に通うのはとても楽しい。昨年体調を崩し、入院した後は、大きな旅行には行けていない。入院前に企画していた金沢に旅行するのが今の目標だ。

去年からのコロナの影響は大きい。様々な行事も中止になっている。仕方ないこととはいえ、絆サロンもなかなか開催できない。先日の A L S 北海道支部の Zoom 交流会は、楽しい時間を過ごすことができた。人と人がつながることがどれだけ大事かを実感した。

疎遠になってしまった母と姉、今も心をよせてくれる福島の友人たちのことも心配だ。早くコロナが収束してくれることを心から願う。

そしてまた、皆さんと話がしたい。それまで私も頑張ろう。そして皆さんも頑張ってもらいたい。

また、皆さんと直接顔を合わせて、楽しく話せる日々が来ますように。

～～ 佐川優子さんのプロフィール ～～

出身地 福島県

現在のお住まい 札幌市白石区厚別西*****

ALS との関わり 42歳でALSを発症
福島県在住時、支部長を務める

2013年 福島市より移住

2015年 北海道支部副支部長に就任
同年7月 ブログ「優子の旅」を始める
<http://yukos1234.blog.fc2.com/>

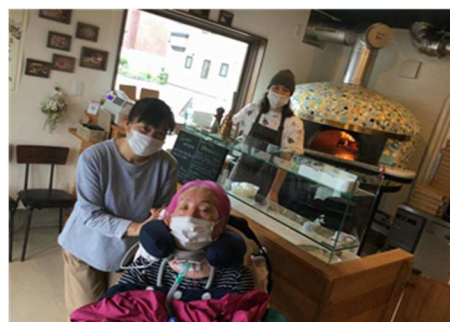
今の趣味 旅行、音楽鑑賞、食べること(ミキサー食)



福島のマンサク



エブリの夏祭り



買い物と食事の一日